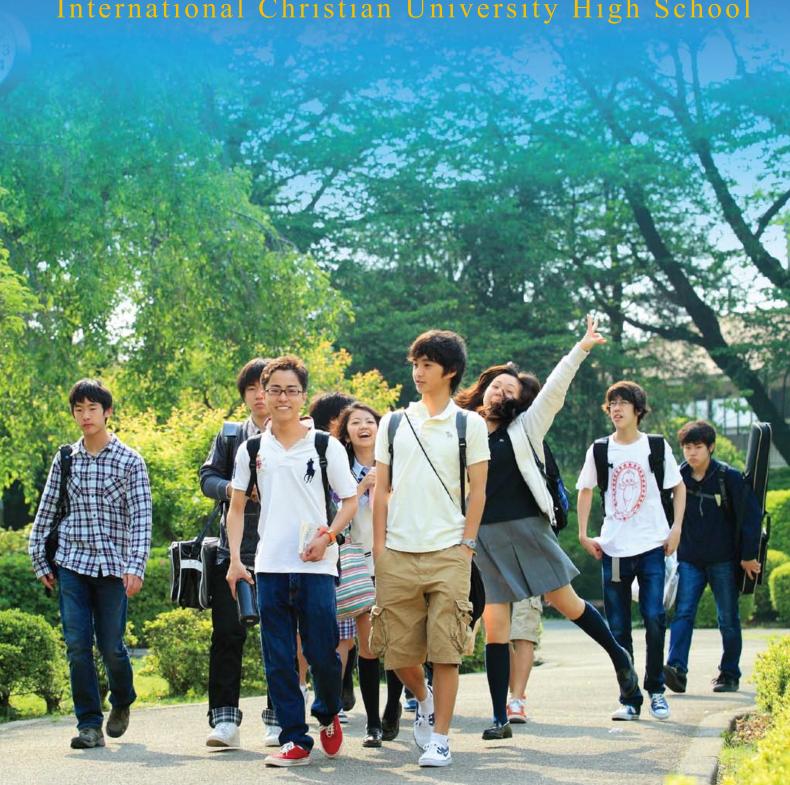
国際基督教大学



Guidebook 2014





ICU 高校がめざす教育

School Mission

新しい出会いと発見

毎年世界中約30ヵ国からの帰国生と、日本全国からの一般生が ICU高校で出会います。異なる文化で生活してきた生徒達は、ともに学び、お互いの考え方や生活歴を理解し受けとめることで、 異文化の壁を乗り越えて大きく成長します。せまい固定観念にとら われず、自分が知らないことについて知ろうとする広い心と勇気を 培うことで、「新しい価値観と文化」を発見することができます。

Returnees from about 30 countries will study together with students from Japanese junior high schools. By encountering and accepting new values and cultural differences, students will develop their potential to become future leaders of the international community.

一人ひとりを大切にする教育

ICU高校は、異なるバックグラウンドを持つ生徒一人ひとりを尊重し、生徒の特性を活かす教育を行っています。生徒が主体的に参加して切磋琢磨できるように、少人数や到達度別クラスで密度の濃い授業を行います。ICU高校の「主人公」は生徒です。生徒たちが、自発的に生き生きと学び、活動できる校風を大切にしています。

Our mission is to discover and develop the talents and ability of each student. We hope to provide an environment of academic excellence where students of various educational backgrounds can realize their potential to the full.

世界平和への貢献

第二次世界大戦直後、平和を願う人々の祈りのもと「世界平和に 貢献する大学」として国際基督教大学は創立されました。大学と 同じ理想をもつICU高校は、生徒がキリスト教の福音が伝える隣 人への愛と奉仕のよろこびを知り、思い遣りやいたわりの心を持 ち、そして世界平和を達成するために少しでも貢献できる人とな ることを願っています。

ICU was established after the Second World War with the hopes and ideals of people praying for world peace. We hope that ICUHS students will understand the importance of tolerance and respect for people of all nations and will contribute towards world peace.

Contents

[CU高校がめざす教育	01
在校生徒数 / 出身在留国·地域 ————————————————————————————————————	02
CU高校の学び(教科紹介/カリキュラム表) ————————————————————————————————————	04
学校行事 / クラブ活動 / 施設 ——————————————————————————————————	-08
進路 Jniversity Placements	14
入学案内 ————————————————————————————————————	16

在校生の2/3が帰国生。ICU高校は、生徒の持つ多様性を尊重します。



在校生徒数(2013年4月現在) Student

人数 M F 男 女		計 otal		手生 de 10		F生 de 11		手生 ade 12
一般生徒 Genenral Students	23 M 78	36 F 158	M 26	84 F 58	7 M 25	72 F 47	8 M 27	0 F 53
帰国生徒 Returnee Students	49 M 174	95 F 321	1: M 57	58 F 101	10 M 54	66 F 112	17 M 63	71 F 108
合計 Total	7. M 252	31 F 479	24 M 83	42 F 159	23 M 79	38 F 159	25 M 90	51 F 161

教職員数 (2013年4月現在)

	専任	非常勤	合計
教諭•講師	49	49	98
職員	13	10	23
合計	62	59	121

卒業生および在校生の出身在留国・地域 1978年~ 2013年(2013年4月現在) Countries and Regions Students and Graduates Resided Prior to Enrollment in ICUHS

Europeヨーロッパ (NIS)	諸国を含む)	Slovenia	3
Austria	34	Spain	36
Belgium	73	Sweden	26
Bulgaria	2	Switzerland	68
Czech Republic	9	U.K.	604
Denmark	6	Ukraine	5
Finland	6	Uzbekistan	1
France	157	Yugoslavia	1
Germany	305		
Greece	11	Africaアフリカ	
Hungary	9	Algeria	5
Ireland	6	Botswana	3
Italy	62	Burkina Faso	1
Kyrgyzstan	2	Cameroon	2
Luxembourg	12	Egypt	16
Netherlands	73	Ethiopia	2
Norway	11	Ghana	2
Poland	8	Ivory Coast	5
Portugal	8	Kenya	9
Romania	4	Liberia	1
Russia	38	Libya	5
Serbia	1	Madagascar	2

ICU高校は1978年、日本初の帰国生受入を主目的とする高校として設立されました。以来、世界の100以上の国々から、6,300人を超える帰国生を受け入れています。そして、国内からの一般生を含む卒業生は、世界各地また様々な分野で活躍しています。

在校生の出身在留国・地域
Countries and Regions Students Resided Prior to Enrollment in ICUHS

TOTAL 52ヶ国 731人
(2013年4月現在)

国名 在校生 卒業生&在校生

Saudi Arabia

New Zealand 1 17

Mauritius	2	Syria
Morocco	4	Turkey
Senegal	2	United Arab Emirates
South Africa	30	
Sudan	3	Asia アジア
Tanzania	8	Bangladesh
Годо	1	Brunei
Uganda	2	Cambodia
Zaire	1	China
Zimbabwe	5	Hong Kong
		India
Middle East 中東		Indonesia
Afghanistan	1	Japan
Bahrain	12	Korea
Iran	3	Macao
Iraq	3	Malaysia
Israel	8	Myanmar
Jordan	5	Nepal
Kuwait	3	Pakistan
Lebanon	1	Philippines
Qatar	2	Singapore

a	3	Taiwan	50
key	19	Thailand	113
ted Arab Emirates	22	Vietnam	11
a アジア		Oceania 大洋州	
gladesh	5	Australia	170
nei	2	New Zealand	17
nbodia	4	Western Samoa	1
na	158		
ig Kong	146	North America北米	
a	38	Canada	163
onesia	108	U.S.A.	2,937
n	2,694		
ea	49	Latin America 中南米	
cao	1	Antigua & Barbuda	1
aysia	70	Argentina	19
anmar	1	Bolivia	2
al	3	Brazil	86
istan	11	Chile	18
		0.1.1.	

生徒の2/3が帰国生

ICU高校の特色の一つは、帰国生が多いことです。1学年定員240のうち3分の2の160名が帰国生枠です。多くの帰国生受入校では帰国生は少数派ですが、ICU高校では帰国生が多数派のため、自由で国際的な校風の中で伸び伸びと過ごすことができます。ICU高校は、生徒の持つ多様性を受け入れます。



Cuba	5
Dominican Republic	2
Ecuador	2
El Salvador	1
Guatemala	3
Honduras	2
Mexico	41
Nicaragua	1
Panama	12
Paraguay	3
Peru	14
Puerto Rico	6
Saint Lucia	1
Suriname	1
Trinidad & Tobago	1
Uruguay	1
Venezuela	21



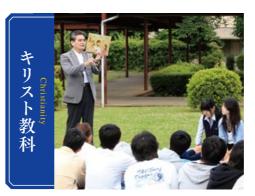
能力に見合った少人数クラスで学習し、 着実に力を伸ばすことができます。

ICU高校では、帰国生も一般生も分け隔て無く同じ教室で学び、同じクラブで活動し ます。その一方、外国語科を始め国語科、数学科、地歴・公民科、理科、保健体育科、芸 術科の多くのクラスが、生徒の能力に応じたレベル(到達度)別や、進路や興味に応じた 分野別の少人数クラスで開講されます。そのため生徒は、自分の能力に見合ったクラス で無理なく学習し、着実に力を伸ばすことができます(キリスト教科や家庭科、情報科な ど約40名のホームルーム単位で開講される授業もあります)。全校生徒数731名に対 し非常勤講師を含む教員数は98名、生徒対教員比は7.5対1です。また教員は、討論 やプレゼンテーション、観察や実験などを用いて、生徒が深く考える授業を心がけていま す。形式にとらわれない自由な雰囲気の授業が多く、生徒がよく質問することも、本校授 業の特色の一つです。

*ICU 高校は日本国の学校教育法に基づく全日制普通科の高等学校です。外国語科目を除 き、授業は日本語で行います。

教科別開講クラス数・平均受講者数(2012年10月現在)

	開講クラス数	平均受講者数
キリスト教科	18	41.4
国語科	83	17.2
地歴・公民科	54	26.6
数学科	34	21.8
理科	53	18.6
保健体育科	60	24.9
芸術科	16	19.1
外国語科	94	18.4
家庭科	6	40
情報科	6	41.8
自由研究講座	8	9.3
総計	432	21.8



キリスト教について、具体的なテーマを通じて、 対話的に考えていきます。

キリスト教は、ICU高校の精神的バックボーンです。 本校生徒は3年間、週1時間「キリスト教概論」の授業 を受けて、キリスト教とはどういうものかを学びます。単 に知識を覚えるのではなく、右のような様々なテーマを 通して、具体的・実際的に考えます。 授業は常に対話 的に行われ、全員で討論をすることもあります。キリスト 教信仰の押しつけということはありませんが、神と人間 の世界について深く考えます。

- イエスの歴史性
- キリストの復活
- 善悪の基準
- 偽基
- 世界の始まり ● 愛とは何か
- 神は存在するか 性のあり方

● 人間の罪(原罪)

妊娠中絶

● 学歴社会

- 天使と悪魔 人間は死ぬとどうなるか ● 本当の自由とは

 - 偏見と差別
 - - 洗礼(バプテスマ)

信仰義認



● 信ずることと疑うこと

● マザー・テレサの生涯

● フランチェスコの生涯 ● 十字架の贖罪

● 責任主体たる人間

●「 罪と文化」と「恥の文化」



レベル別少人数クラスで、 日本語に自信のない生徒も着実に力を伸ばせます。

1・2年次はいずれも3~4段階のレベル別少人数ク ラスです。海外生活が長く入学時には日本語に自信の ない生徒もいますが、着実に力を伸ばせるようになって います。

1年生は「国語総合」(現代文:3時間、古典:3時間) が必修科目。うち「現代文」では、小説・詩などの文学作 品・平易な評論文読解のほか作文技術の基礎を学びま す。「古典 | では、古文および漢文の文法や句法の基本 を学び古典に親しみます。

2年生の必修科目「現代文」(2時間)では、やや難し い評論文や文学作品の読解のほか、自分の考えを論

理的に表現する技術を学びます。同じく必修科目「古典」 (2時間)では、一年生で学んだ知識に加え、古文では 敬語法やレトリック、漢文では句法などを学び、古典作品 を読解します。文系の生徒は、より発展的な内容の「古 典演習」(2時間)を選択することができます。

3年次はすべて選択科目。文系のための「現代文」(2 時間)では、様々な分野の論説文を読み、「国語表現Ⅱ」 (2時間)では、小論文を書く力を養います。また「古文」 (3時間)、「漢文」(1時間)では、まとまった文章を読む ことで文法力を高め作品の理解を深めます。理系のた めの「理系国語」(2時間)もあります。



時間と空間を補助線に、 世界中から集まる仲間と共に学びを深めます。

地歴・公民科の授業では、多様な背景を持つ生徒が 共に学ぶことで、自分の知識や考え方を異なった視点か ら見つめ直す貴重な体験を得ることができます。

1年生の必修科目「世界史A」では、近現代史への理 解を深め今日の国際社会の成り立ちを学びます。授業 は一般クラスのほか、海外生活の長い帰国生のために 少人数クラスを設けて、歴史用語を丁寧にサポートしな がら行います。

2年生は人間の営みと自然環境の関わりを学ぶ「地 理A」と、近現代史を中心に世界の中の日本を学ぶ「日 本史A」のどちらかを、生徒一人ひとりの興味に応じて選

択します。また必修科目「倫理」では、〈代理出産〉や〈死 刑制度〉など、生徒自身が選んだトピックを自らリサーチ し、プレゼンテーションします。多様な視点から白熱した 討論が行われる授業は、本校ならではのものです。

3年生の必修科目「政治・経済」では、現代社会のしく みと世界が直面する諸課題への理解を深めます。また 個々の進路に応じた大学受験向けの演習授業も選択で

さらに隔年で、希望者参加の「京都・奈良歴史教室」 を実施しています。日本史教員の解説を交えて古都を 巡り、古き日本を肌で感じる貴重な機会となります。



自分のレベルに合う少人数の教室で、 興味ある問題を深く、楽しく考えます。

1・2年生の必修授業(数学 I:3時間、数学 A:2時 間、数学Ⅱ:4時間)は、いずれも複数のレベルに分け て行います。レベル毎に目標を設定し、基礎をマスターす るクラスから教科書を超えた内容を学べるクラスまで用 意しています。またレベル移動も学期毎に行うので、自 分の実力に見合うクラスで勉強することができます。

数学の授業は、担当教員それぞれの持ち味を生かし た創意工夫のあるスタイルで行います。いずれも難問を 速く解くことよりも、興味ある問題を深く、楽しく考えること を目指しています。数学科の定期試験の時間は、他教 科よりも長い90分。レベルの高いクラスでは110分で

す。これも一つひとつの問題をじっくり考えて、丁寧な解 答を書く習慣を身につけてほしいからです。ですから、 生徒の質問は大歓迎。数学研究室はいつでもオープン にしています。

3年次では、理系進学者は「数学Ⅲ」(5時間)で主に 微分・積分を、「理系数学演習 | (2時間) で入試問題を 中心に学びます。また文系進学者は「文系数学演習」(2 時間)で入試問題を学びます。このほか自由研究講座 や特別授業を設けて、高校数学の先にある世界にも触 れられる機会を用意しています。



20人前後で行う実験や観察を通して、 理論的な考察や自然への理解を深めます。

物理では、一般的な現象を身近な道具を使って実験 をし、そこから発見できる原理・法則について学び、自然 科学への理解を深めていきます。生徒に「実験方法を 工夫して摩擦力について調べる」という課題を与え、更 に検証する楽しさを学び取らせています。

化学では、身の回りの物質についての構造や性質、 化学変化と反応がおこる仕組みを学習し、自然法則を 理解することを目的にしています。そのためにさまざまな 実験・観察をおこないながら授業を進めていきます。

生物では、広いキャンパスの自然を活用し、自然の仕 組みについて野外授業や観察を取り入れています。春 の野草を摘んで天ぷらやおひたしで食べたり、秋には 木の実を集めたり、実物に触れながら生き物に対する興 味・関心を高める工夫をしています。

地学では、28億分の1に縮めた太陽系の中で、地球の まわりに広がる空間を体感することや、雨と雪を教室で 作ることを体験することで、身近な現象の「ナゼ?」を解 明することを目指しています。

実習としては、体育科共催の {マリンキャンプ} で奄美 大島固有の動植物を観察し、生物・地学共催の {城ヶ島 ツアー]では、山海の地層観察や、そこに生息する動植 物の観察を行います。



25~30名の少人数編成で、 どの種目も思い切り身体を動かす事ができます。

1・2年生の必修科目「体育」は週3時間。いずれも す。また3年生の必修科目「体育」(2時間)では、生 2クラスを3グループに編成して実施します。1クラス25 ~30名の少人数編成なので、どの種目も一人ひとりの 活動時間が十分に確保でき、思い切り身体を動かす事 ができます。

体育実技では、健康な生活を維持する基礎的な 体力を高め、身体活動の楽しさを追求し、あわせて ルールを遵守する社会性を身につけます。そのため バレーボール・バスケットボール・サッカー・ハンドボー ル・ソフトボールなどの球技、ダンス、陸上競技、バドミ ントン、筋力トレーニングなどの種目を用意していま ます。

涯スポーツの観点をふまえ、水泳、ダンス、バドミント ン、アーチェリー、ゴルフ、テニスなどから選択し2時 間連続で専門的に学びます。なお授業で着る体操服 は、各自でスポーツウエアを用意します。

1・2年生の必修科目「保健」では、心身に関する科学 的認識を高め、主体的な健康管理を実践できる健康学 を学びます。「応急処置」ではAEDを使用した心肺蘇 生実習も行います。また保健体育科では、ロードレース、 マリンキャンプ、スキーキャンプなどの行事も主催してい



音楽や、書道や、美術を、 進路や興味に応じて学ぶことができます。

音楽では、古今東西の様々な音楽を文化や歴史と共 に学び、考え、実践し、友人と協力しながら楽しんでいく ことを目標としています。1年生では、斉唱や合唱、楽器 アンサンブルなどに取り組み、また校歌や賛美歌の歌 唱を通して歌詞に込められているメッセージを感受して キリスト教理解へとつなげています。クリスマス集会で は「ハレルヤ」を四部合唱で歌います。2・3年生では、 豊富な種類の楽器(民族楽器、和楽器、洋楽器)に挑 戦することもできます。

書道では、漢字・かなで現代詩を書いたり、篆刻(印 を彫る) の学習をしながら日本の筆文化に親しみま

す。墨をするゆったりした時間を味わいながら、この 「筆」を仲立ちとして、さらに世界で友達の輪を広げて

美術では、1年生で人物画、銅板レリーフなどの課題 を通じて創造の楽しみに触れ、様々な表現の技術を身 につけます。2・3年生では、より発展的にデザイン、立 体告形などに取り組みます。また自由制作の時間を設 けて、各自の表現の可能性も探ります。美大・芸大、芸 術系学科へ進学を希望する生徒にはデッサン指導も 行います。



1クラス25人程度、4つのレベル別編成で 時間をかけて総合的に力を伸ばします。

1年生の帰国生向けのクラスは、ネイティブスピーカー の指導により、レベルに応じた多様な英語の文学作品を じっくり読み、ディスカッションを通して理解を深め、正し い文章に書き表すことを目標とした学習内容です。一般 生向けのクラスは、ネイティブスピーカーの指導により、英 語によるスピーキング・リーディング・ライティングへと自 然に導入する総合的なEFL(外国語としての英語)の 学習内容となっています。

2年生からは、日本語による授業が加わり、主に文法 を通して英語を正確に理解し、的確に使えるようになるこ とを目標とした学習内容となっています。また、SAT(米 国の大学進学適性テスト)やTOEFLのスコアが要求さ れる海外・国内の大学への進学を目指す生徒のための 選択科目もあります。

3年生では、各自の進路や関心に対応してさらに多様 な選択科目があります。いずれも大学での学びを意識し たハイレベルな内容です。

第二外国語としては、フランス語・ドイツ語・スペイン 語・中国語の選択クラスがあります。それぞれの言語圏 からの帰国生は、高度な内容の「上級クラス」で、初心者 は入門の「基礎クラス」で、それぞれ無理なく学習が進め



学びの場は様々な生活体験が溢れるホームルームクラス。 自分を支える生活への理解を深めます。

1年生は必修科目「家庭基礎」(2時間)で、衣・食・ 住・家族・消費生活など、生活に関する幅広い内容を学 びます。繊維の特性を確かめる燃焼実験や食品の働き を利用した調理実習といった、実習室での体験学習を 盛り込み、興味を引き出しながら、知識の定着を目指し ています。

実験、実習レポートの他に、小論文を作成する課題も あります。一つのテーマを掘り下げる過程を通して、自分 と社会とのつながりを実感する試みです。図書館やライ ティングセンターと連携をはかり、この思考体験が他教 科の課題で引き継がれるように工夫しています。

急速に変化する情報社会、少子高齢化社会をどのよ うに生きていくか、学んだ知識を関連させながら考える ことも大事にします。高齢者の日常生活を疑似体験した り、第一線で活躍する企業人からインターネットのセキュ リティを学ぶ講習会を実施したりするなど、問題意識を 高める機会を作っています。

海外で家庭科を学習していなかった生徒の持つ異文 化体験も、聞く者にとっては新しい発見があり、お互いに よい効果を生み出しています。ホームルームクラスの特 性を生かして、知識、技能、考え方を鍛え、自らの手で生 活を整える力をつけていきます。



Key board training、情報モラル、Excel、映像作品の制作など 将来の財産になるテクニックやルールを学びます。

ICU 高校では、1、2年生の必修科目が多いため、情 報Aを3年で開講しています。

授業内容の主なものは、Key board training、大部 分の生徒は、自己流でKey board は打てますが、癖打 ちではなく、正しい打ち方を練習します。 Key board の 正しい打ち方は、身につけると一生の財産になります。 情報モラル、一般的な注意の他に、視野を広げて、

Public domain について必ずふれます。

Excelの練習、高校生がほとんど使わないソフトで す。社会では重要なソフトです。全く知らないことを前 提に講義をします。

映像作品の制作、5.6人のグループで、映像編集ソフ トVideo Studioを使用して、制作します。毎年面白い 作品ができています。週2回の授業は全てComputer Room でおこないます。

Computer Roomは、大教室(生徒用PC54台)と 小教室(生徒用PC18台) があり、2つのComputer Roomは、情報の授業以外にもよく利用されています。

2013年度新入生カリキュラム表

Course Offerings for students entered in AY 2013 *左端数字は単位数 カリキュラムは変更する場合があります。

※数字は単位数

■ 必修科目 Mandatory ■ 選択科目 Elective

第**2**学年 Grade 11

1 ホーム・ルーム

1 キリスト教概論

第十学年 Grade10

3 現代文

3 古典

2 世界史 A

3 数学I

2 数学 A

2 生物基礎

2 科学と人間生活

3 体育 Physical Education

1 保健

4 English Language Arts I

2 English Writing Workshop I

2 家庭基礎 Home Economics

> 選択科目 Electives (1科目を必修選択)

2 音楽 I① / 美術 I① / 書道 I① Music I / Fine Arts I / Calligraphy I 選択科目 Electives

(希望者がいる場合開講) 2 上級第二外国語(仏、独、西、中) 1 ホーム・ルーム

1 総合的な学習の時間

1 キリスト教概論

2 現代文 A

2 古典 A

2 倫理

4 数学 Ⅱ

3 休育 vsical Education

1 保健

3 English Language Arts II

3 English Writing Workshop II 1 選択科目 Electives (各グループから1科目を必修選択)

2 日本史 A / 地理 A

3 化学基礎 / 地学基礎 / JSL生物 / 生物 ① / 物理基礎 Basic Biology for JSL / Biology ①

3 世界史B①/日本史B①/ 化学基礎(理系) World History B 1 / Japanese History B 1 / Basic Chemistry for Sci. Majors

2 古典演習/日本語演習/ College Prep. / 基礎第二外国語 (仏、独、西、中)/数学B Japanese Seminar / College Prep. Basic French, German, Spanish, Chinese / Mathematics B

Music I / Fine Arts I / Calligraphy 3

選択科目 Electives (希望者がいる場合開講)

2 上級第二外国語(仏、独、西、中)

第3学年 Grade 12

1 ホーム・ルーム

1 総合的な学習の時間

1 キリスト教概論

2 政治·経済

2 体育

3 English Language Arts III

3 English Writing Workshop II 2

2 社会と情報

選択科目 Electives (カッコ内は単 位数 計10単位以上を選択、ただ しグループ内の複数履修は不可)

現代文(2)/古典(3)/数学Ⅲ(5) odern Japanese / Classical Japanese athematics III

Media Studies (2) / International Perspectives (2) / 世界史演習(2)/日本史演習(2)/ 小論文演習(2)/文系数学演習(2)/ 選択体育(1)/漢文(1)/

物理(5)/生物演習(1)/生物②(3) ory Seminar / Japanese Writing minar / Mathematics Seminar in .C. / Physical Education Electives / lassical Chinese / Physics / Biology eminar / Biology ②

世界史 B ②(3) / 日本史 B ②(3) / 化学(4) orld History B ② / Japanese History

世界史B①(3)/日本史B①(3)/ 日本語演習(3)/牛物基礎演習(2)/

物化地基礎演習(1)/音楽 Ⅱ(2)/ 美術 II(2)/理系数学演習(2)/ 選択体育(1)

tory B 1) / Japanese Seminar / emistry, Geology Seminar / Music II / ne Arte II / Mathematics Seminar in C. / Physical Education Electives

英語演習(2)/ 上級第二外国語(仏、独、西、中)(2)/ 公民演習(2)/地理演習(2)/ 理系国語(2)

man, Spanish, Chinese / ics Seminar / Geography Seminar / anese for Sci. Majors 1 自由研究講座

外国語科英語原書副教材例

Foreign Language Textbooks in English Title / Author (Publisher)

Grade10

Into The Wild / John Krakauer (Anchor)

Antigone (Methuen Student Edition) / Jear Anouilh (Methuen Drama)

 I ife of Pi / Yann Martel (Harvest/Harcourt) Grammar Girl Presents the Ultimate Writing Guide for Students / Mignon Fogarty (St. Martin's Griffin)

Level 2

 Romeo and Juliet (Oxford School Shakespeare). William Shakespeare (Oxford University Press, USA)

Lord of the Flies / William Golding (Faber & Faber)

The Great Gatsby / F. Scott Fitzgerald (Penguin)

• Timed Readings Plus In Social Studies - Book 7 / McGraw-Hill - Jamestown Education (Glencoe/ McGraw-Hill)
• Grammar Girl Presents the Ultimate Writing

Guide for Students / Mignon Fogarty (St. Martin's Griffin)

The Giver / Lois Lowry (Dell/Laurel Leaf)
A World of Fiction: 20 Timeless Short Stories (2nd)

Edition) / Svbil Marcus (Pearson ESL)

Listening Practice Through Dictation - Book 3 /
Kelly Lee (Compass)
 504 Absolutely Essential Words / Bromberg,

Liebb, and Traiger (Barron's) Grammar Girl Presents the Ultimate Writing Guide for Students / Mignon Fogarty (St. Martin's Griffin)

Billy Elliot (Penguin Reader) / Melvin Burgess

 (Penguin-Longman)
 NorthStar Listening & Speaking Level 1 / Merdinger & Barton (Pearson-Longman) Write on Task 2: Writing Paragraphs SECOND EDITION / Schneer, Myskow, Smith (Longman-

Kirihara)

• Grammar and Beyond 2 / Randi Reppen

(Cambridge University Press)
 Rain Man (Penguin Reader) / Leonore Fleischer (Penguin-Longman)

Grade11

Level 1 Jazz / Toni Morrison (Vintage)

The Handmaid's Tale / Margaret Atwood (Vintage)
The Importance of Being Earnest / Oscar Wilde

The Importance of Being Earnest / Oscar Wilde

(Penguin Classics)American Buffalo / David Mamet (Samuel French,

Inc.)
• The Tempest (New Longman) / William Shakespeare (Longman)

Level 2

• The Call of the Wild and Selected Short Stories /

Jack London (Franklin Watts)

The Pearl / John Steinbeck (Penguin Classics)

The Quiet American / Graham Greene (Penguin

Classics)

Level 3 Farewell To Manzanaar / J. Wakatsuki Houston & J. D. Houston (Houghton Mifflin)

• Flowers For Algernon / Daniel Keyes (Harcourt)

Level 4 The Body (Penguin Reader) / Stephen King

(Penguin-Longman)

NorthStar Listening & Speaking: Level 2 / Solorzano & Schmidt (Pearson-Longman)

The Silver Sword / lan Serraillier (Oxford

Bookworms)

College Preparation

 The Official SAT Study Guide, 2nd Edition (Lates) Printing) / College Board (College Board)

Barron's SAT Subject Test: Literature, 5th Edition /

Christina Myers-Shaffer (Barron's Educational Series) Longman Preparation Course for the TOEFL Test: iBT / Deborah Phillips (Pearson-Longman)

. Student Book with CD-ROM, no Answer Key Beading Matters 2 SECOND EDITION / Mary

Grade12

The Book Thief / Markus Zusak (Knopf)

 A Separate Peace / John Knowles(Scribner) • The Awakening / Kate Chopin (Avon Fiction)

 Fahrenheit 451 / Ray Bradbury (Simon & Schuster)
 Death of a Salesman / Arthur Miller (Penguin) Level 3 Timed Readings Plus In Social Studies - Book 6

/ McGraw-Hill - Jamestown Education (Glencoe)

McGraw-Hill) College Reading

The Metamorphosis / Franz Kafka (Empire Books)

ライティングセンター Writing Center

● 中国語
● Creative Writing

自由研究講座 (3年生対象) Seminar Projects

ライティングセンターは、書くプロセスを支援する場所。日本の高校では 初の試みとして、2010年にスタートしました。ここでは、いわゆる「添削」 は行いません。大学院生のチューターとの対話を通して、自分は何を書 きたいか、どうしたら良く書けるか、生徒自身が気付くことを目指してい ます。相談に持ち込まれる文章は、レポート課題をはじめスピーチの原 稿、大学の志望理由書、自作の小説など多種多様。2012年からは英語 での対応もスタート。教科の枠を越えて生徒の書く力を育てます。

● ギリシャ語入門 ● 燃焼系エアロビクス ● 初めての太極拳

● 映像で見る世界の今 ● 経絡秘孔ツボ講座 ● 数学雑記帳



06 International Christian University High School Guidebook 2014